

2013 アートマイル国際交流壁画共同制作プロジェクト 報告書

日本学校名 [金沢市立西小学校] 担当教諭名 [稲垣 優子] (5年2組 24名)

交流相手国 [台湾]

海外学校名 [Wen Ya Elementary School] 担当教諭名 [Ruth Hou]

■実施教科・時間数について教えてください。

	教科	単元名	時間数
アートマイルに関連した 実施教科・時間数	図画工作	ポップカードを作ろう・アートマイルの絵を描こう	8
	総合的な学習の時間	金沢の食文化・世界の食文化～国際交流をしよう	6
	英語・家庭	自己紹介をしよう・台湾のお茶を楽しもう	8

■作品について教えてください。

題 (テーマ)	「つながり合う 日本と台湾 ～新たな歴史の1ページ～」
絵に込めたメッセージ	台湾と金沢をつなぐ偉人、八田與一氏を中心に、絵の中央を流れる川を八田氏が作ったダムと見立て、その架け橋となる八田氏を位置付けた。また金沢の偉人として、三文豪や高峰譲吉などの有名な方々から現在のキャラクターを金沢の名所に位置付け、この友好関係が過去・現在・未来までつながっていくことをイメージした。



■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
<ul style="list-style-type: none"> 台湾の文雅小学校と交流を深めることができた。 アートマイル作成前に台湾から学校訪問もありお互いの文化について学び合えた。また、テレビ会議でもお互いの思いや構図を伝え合い、絵の構図を考えることができた。 	<ul style="list-style-type: none"> 12月中旬に送った絵が戻ってきたのは、3月13日と時期が遅く、鑑賞や全校に広める時間があまり取れなかった。

■アートマイルの活動を周りにお知らせしましたか？ 周りの反響はどうでしたか？

担当教諭や子どもたちによる広報	校内・保護者や地域の方からの反響
<ul style="list-style-type: none"> 地域の新聞社に取材を受け、掲載された。 児童玄関前に掲示を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> 「立派な絵が完成したね。」「絵のテーマが伝わりやすい。」と声をかけてもらった。

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科
導入	9月	アートマイルプロジェクトについて知る	これまでのアートマイルの作品や交流について知り自分たちも取り組みたいと意欲を持つことができた。	総合2
情報収集	10月	自国の食文化や有名な建物、自然について調べ、発表やクイズを通して、交流にきた台湾の児童に伝える	台湾の児童も英語とパワーポイントを使って、自国の文化や地域についてクイズを交えながら発表してくれたので、お互いに伝え合うことができた。	総合8
テーマ検討	11月	下書きの絵と内容について TV 会議を行い意見交流	お互いの描きたい絵について英語で伝え合った。描きたい絵についてクイズも出しながら楽しく意見交換する姿が見られた。	総合2
制作	12月	グループごとに分かれて絵を制作	熱心に描いていた。 他のグループの担当場所にも積極的にかかわっていた。	図工6
鑑賞	3月	共同制作した絵の鑑賞	絵の出来栄えに歓声が上がり、喜ぶ姿が見られた。	総合1

■学習目標(つけたい力)と成果(ついた力)について教えてください。

「目標」先生が指導に当たって重視したことを ABC で記入 (A:特に重視した B:重視した C:あまり重視しなかった)

「成果」先生の手応え (5:とても身についた 4:身についた 3:どちらともいえない 2:あまり身につかなかった 1:身につかなかった)

学習目標・つけたい力	目標	成果	成果についてそう感じた場面・理由
自文化の理解	A	4	直接交流する機会があったため相手に分かりやすく伝えるためにより深く追究していた。
異文化の理解	B	4	保護者の台湾出身の方にお茶文化や台湾の家庭料理について教わる事ができた。
コミュニケーション力 (説明・共感・英語)	A	4	台湾の子ども達と交流するために、英語で自己紹介やクイズなどを練習したため。
情報活用能力 (情報収集・発信)	B	4	調べ活動で自主的な児童が多かった。
人間関係をつくる (学級内・交流相手)	A	4	絵の作成での協力的な姿が見られた。
協働する力 (役割分担・協力)	A	5	実行委員を中心に一生懸命作成し、できあがったときはとても達成感が得られた。
学習を追究する意欲	B	4	実行委員以外の子どもたちも、一生懸命手伝い、休憩時間も自主的に下書きを手伝う姿が見られた。
表現力 (伝えたいことを絵で表す)	B	4	実行委員を中心に、日本の文化を伝えるためにアイデアを出し合う姿が見られた。
作品を鑑賞する力	B	4	互いの文化の違いや共通点を見つける力がとても高まった。また、半分しかない自分たちの絵が仕上がることで新しい感動が得られた